

国際博覧会（万博）とは

世界中の人々が参加する国家プロジェクト 〔人類共通の課題を解決する場〕

《20世紀まで》

国威発揚や殖産興業
(産業見本市的) が中心

総
会
決
議
B
I
E

1994年

人類
共通の課題の
解決策を提示

《21世紀から》

地球的課題と人類社会の持
続的な発展がテーマの中心に

ロンドン万国博覧会 (1851年)

※世界初の万博

パリ万国博覧会 (1867年)

※徳川幕府と鍋島・薩摩両藩が日本より
初出展

日本万国博覧会 (1970年)

※大阪で日本初開催

沖縄海洋博 (1975年)

つくば博 (1985年)

大阪園芸博 (1990年) など

愛・地球博 (2005年)

上海国際博覧会 (2010年)

ミラノ国際博覧会 (2015年)

ドバイ万博

(2021年10月～)

など



ミラノ国際博覧会日本館

我が国は1970年大阪万博以来、5つの国際博覧会を開催

国際博覧会条約

第一条 定義

1. 博覧会とは、名称のいかんを問わず、**公衆の教育を主たる目的**とする催しであって、文明の必要とするものに応ずるために人類が利用することのできる手段又は人類の活動の一若しくは二以上の部門において**達成された進歩**若しくはそれらの部門における**将来の展望**を示すものをいう。

70年万博がきっかけで生まれたもの、広がったもの

■ ウルトラソニック・バス (人間洗濯機)



■ ファーストフード ケンタッキーフライドチキン (日本初上陸)



■ 電気自動車 (国内における初の試み)



■ 動く歩道 (万博を契機に全国的に認知)



■ ワイヤレステレホン (携帯無線電話機)



【その他】ファミリーレストラン、缶コーヒー、フランスパン、ブルガリアヨーグルト、空気膜構造、電動自転車、テレビ電話、民間警備会社、カプセルホテル、左側通行、地域冷房システム、メタボリズム、ピクトグラム（サイン計画）など

(出典：「EXPO'70パビリオン大阪万博公式メモリアルガイド」)

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）開催概要



テーマ

いのち輝く未来社会のデザイン

Designing Future Society for Our Lives

サブテーマ

Saving Lives (いのちを救う)

Empowering Lives (いのちに力を与える)

Connecting Lives (いのちをつなぐ)

コンセプト

People's Living Lab (未来社会の実験場)

開催期間

2025年4月13日(日)～10月13日(月) 184日間

想定来場者数

約2,820万人

開催場所

大阪 夢洲
(ゆめしま)



会場デザイン

海と空が感じられる会場

四方を海に囲まれたロケーションを活かし、世界とつながる

「海」と「空」に囲まれた万博が印象強く感じられる会場

誘致の時から「非中心・離散」の理念によって多様性を鼓舞し、そこに「つながり」を重ね合わせた「多様でありながら、ひとつ」をデザイン。



万博会場（夢洲） 航空写真



大阪・関西万博の意義

いのち輝く未来社会へ

- 新型コロナウイルス感染症を乗り越えた先の、新たな時代に向け、世界が一つとなることに意義があり、いのち輝く未来社会のありようを共有することは2025年以後の世界の新たな一歩となる。

SDGs達成・SDGs+beyondへの飛躍の機会

- SDGs達成に向けたこれまでの進捗状況を確認し、その達成に向けた取組を加速させる絶好の機会とする。
- 中長期的な視野を持って未来社会を考えることを通じて、2030年のSDGs達成にとどまらず、その先(+beyond)に向けた姿を示す。

Society5.0実現に向けた実証の機会

- 会場全体を未来社会を先取りした超スマート会場とし、新たな技術、サービス及びシステムの社会実装に向けた「未来社会の実験場」とする。

日本の飛躍の契機に

- 万博会場において、DX(デジタルトランスフォーメーション)による社会変革の新たな形や、地球環境問題への新たな挑戦の形を世界に示す。
- 経済、社会、文化等あらゆる面において、大阪・関西のみならず、日本全体にとって更なる飛躍の契機とする。

※ DX(デジタルトランスフォーメーション)：将来の成長等のために、新たなデジタル技術を活用して新たなビジネスモデルを創出・柔軟に改変すること。

テーマの実現に向けて

- 万博の目的であるテーマの実現に向けて、事業のガイドラインであるPeople's Living Lab（未来社会の実験場）というコンセプトのもと、「世界との共創」「テーマ実践」「未来社会ショーケース」の3つを実施する。

意義

- いのち輝く未来社会へ
- SDGs達成・SDGs+beyondへの飛躍の機会
- Society5.0実現に向けた実証の機会
- 日本の飛躍の契機に

目的

[テーマ]

- いのち輝く未来社会のデザイン
(Designing Future Society for Our Lives)

[サブテーマ]

- Saving Lives（いのちを救う）
- Empowering Lives（いのちに力を与える）
- Connecting Lives（いのちをつなぐ）

手段（何をやるのか）

[事業コンセプト] People's Living Lab（未来社会の実験場）

世界との共創

公式参加
パビリオン

公式行事

テーマ実践

テーマ事業

「TEAM EXPO
2025」プログラム

テーマフォーラム

日本館

自治体等の出展

民間パビリオン

催事

未来社会ショーケース

未来社会
ショーケース
事業

バーチャル万博

テーマ事業名称

いのちの輝きプロジェクト

- 8つの分野とプロデューサー：日本を代表する8人の専門家が「いのちの輝き」とは何かを語り、深め、その成果を未来に残すプロジェクトです。

「いのちを知る」



福岡 伸一

生物学者
青山学院大学教授

「いのちを育む」



河森 正治

アニメーション監督
メカニックデザイナー

「いのちを守る」



河瀬 直美

映画監督

「いのちをつむぐ」



小山 薫堂

放送作家、脚本家

「いのちを拡げる」



石黒 浩

大阪大学教授
ATR石黒浩特別研究所
客員教授

「いのちを高める」



中島 さち子

音楽家、数学研究者
STEAM教育家

「いのちを磨く」



落合 陽一

メディアアーティスト

「いのちを響き合わせる」



宮田 裕章

慶應義塾大学教授

未来社会ショーケース事業

未来社会ショーケース事業は、2025年より先の未来を感じさせる次世代技術・社会システムの実証と、2025年の万博にふさわしい先端技術・社会システムの実装の二つのレイヤーを念頭に実施を検討しています。

<p>スマート モビリティ万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会場アクセスバス ・ 会場内・外周トラム ・ 会場内パーソナルモビリティ ・ ロボット (物流、清掃) ・ 空飛ぶクルマ <p>等</p>	<p>アート万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウォーターワールド水上ショー ・ 大屋根プロジェクションマッピング ・ 静けさの森インスタレーション ・ パブリックアート ・ パレード <p>等</p>
<p>デジタル万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 来場者エージェント、XR案内 ・ 自動翻訳システム ・ 高速大容量通信環境 ・ 大型映像、サイネージ <p>等</p>	<p>グリーン万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ DAC+CCS、メタネーションガス ・ 水素発電、純水素型燃料電池 ・ アンモニア発電 ・ CO2吸収路面素材 ・ 次世代太陽電池 ・ 帯水層蓄熱 <p>等</p>
<p>バーチャル万博</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ バーチャル会場 ・ XR演出 ・ サイバー万博 (仮称) <p>等</p>	<p>フューチャー ライフ万博</p> <p>フューチャーパークを拠点に、様々なアイデアを実装するインキュベーション型事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未来の都市、住宅、環境、交通、文化 (フューチャーパーク) ・ 未来のヘルスケア (健康医療等データ活用、医療機器・福祉用具 等) ・ 未来の食 (フードテック、自動化、食文化 等) ・ 未来への行動 (TEAM EXPO 2025ベストプラクティス展示)

「TEAM EXPO 2025」プログラム①

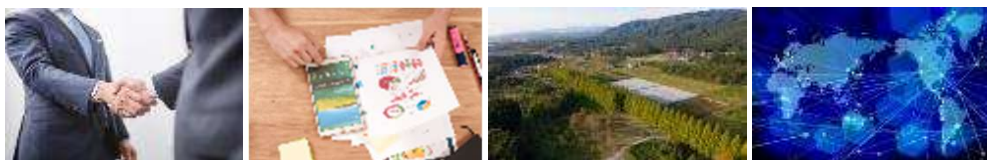
共創チャレンジ 本万博のテーマの実現、SDGs達成の貢献に向けた多様な活動
(活動例)

- 産官学が連携し、持続可能な地域づくりをめざす活動
- 小中学生が子どもたちが、SDGs達成を目指すロボット制作を通じて世界の子どもと共創を進める活動
- アート・デザインの力を活用したSDGsの発信、社会活動
- 企業（ベンチャー企業、中小企業、大企業）がSDGs達成への貢献の元に進める新規事業活動
- 万博の機運醸成に関する活動（学校、企業、団体、様々なレベルで）
- その他、環境エネルギー、健康医療、観光など様々なテーマにおける活動



共創パートナー

多様な活動を創出・支援する企業・団体



人の支援 資金の支援 場・ものの支援 情報発信の支援

民間企業（金融、メディア、教育、メーカー等）、団体、
大学、国・自治体、社会起業家等

キーワード

SDGs Society5.0

共創（Co-Creation）

多様なセクターの**参加**

「TEAM EXPO 2025」プログラム②

- 会期前より2025年に向けて、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、**多様な参加者が主体となり**、理想としたい未来社会を共に創り上げることを目指す**取組を推進する**。



大阪・関西万博を共に成功させましょう！

